



立正大学

社会福祉研究所 平成26年度公開講座

「命ある限り 道は拓かれる」

ALS患者 船後靖彦(ふなごやすひこ)氏 (株式会社アース 取締役副社長、 サービス付き高齢者向け住宅サボテン 六高台名誉施設長)

- 船後靖彦(ふなごやすひこ)氏プロフィール
1957(昭和32)年生まれ。商社マンであった41歳に全身の筋肉が急激に委縮する難病であるALS(筋萎縮性側索硬化症)を発病。絶望の縁から這い上がり、人工呼吸器と胃ろうを装着。歯で噛むセンサーを使ってコンピュータを操作し、日常のコミュニケーションから執筆・創作活動、講演活動、大学の非常勤講師なども務める。2012年に訪問看護・介護サービスの株式会社アースの取締役に就任、現在は取締役副社長。サービス付き高齢者向け住宅サボテン六高台名誉施設長。利用当事者としての提言や職員教育に携わっている。
著書に『しあわせの王様』(小学館・共著)、『三つ子になった雲』(日本地域社会研究所)、『死ぬ意味と生きる意味』(上智大学出版・共著)など。



場所

立正大学熊谷キャンパス
アカデミックキューブ
A101

日時

2014年12月13日(土)
14時半～16時

☆お申し込みの必要はございません。
お誘いあわせの上、当日ご参加下さい。
(参加費は無料です)
☆駐車場は学生駐車場をご利用下さい。

お問い合わせ

〒360-0194
埼玉県熊谷市万吉1700
立正大学社会福祉学部
社会福祉研究所
TEL 048-536-6670